

5. 広報活動

調査結果の概要

テーマ	広報活動
担当課	市長公室 広報戦略部 広報課
設問数	15 問
趣旨・目的	本市では、市民に開かれた市政、市民協働による取組を進めるため、現在、「広報さかい」「市ホームページ」「堺市の公式 SNS」などの各種媒体を使って広報活動を行い、広く市民と行政をつなぐ様々な情報の発信を行っています。 今回のアンケートは、本市の広報活動についての市民の皆様の意識や意見を調査し、今後の広報活動の充実に活用するものです。
調査結果	各設問のページをご覧ください。
調査結果に係る 担当課の所見	・問 56 では、市政に関する情報を得る方法として約 9 割の方が「広報さかい」を選択している一方、問 55 の結果から、市政に関する情報を「あまり得られていない」「ほとんど得られていない（不足している）」と回答した方の合計が約 4 割であり、市政に関する情報を市民の皆様に確実に伝えるためには広報さかいだけでは不十分である結果となりました。このことから、他の様々な媒体を使って、対象者（ターゲット）やタイミングなど各媒体の特性に応じた情報発信を強化します。 ・問 65 の結果から、市ホームページを利用するきっかけとして「広報さかいの記事に興味を持ったとき」が最も多い結果となりました。このことから、利用者が必要な情報を得られるよう各担当課に対して広報さかいの宅配時期である毎月末を特に意識して市ホームページの内容を適切に更新するよう周知します。

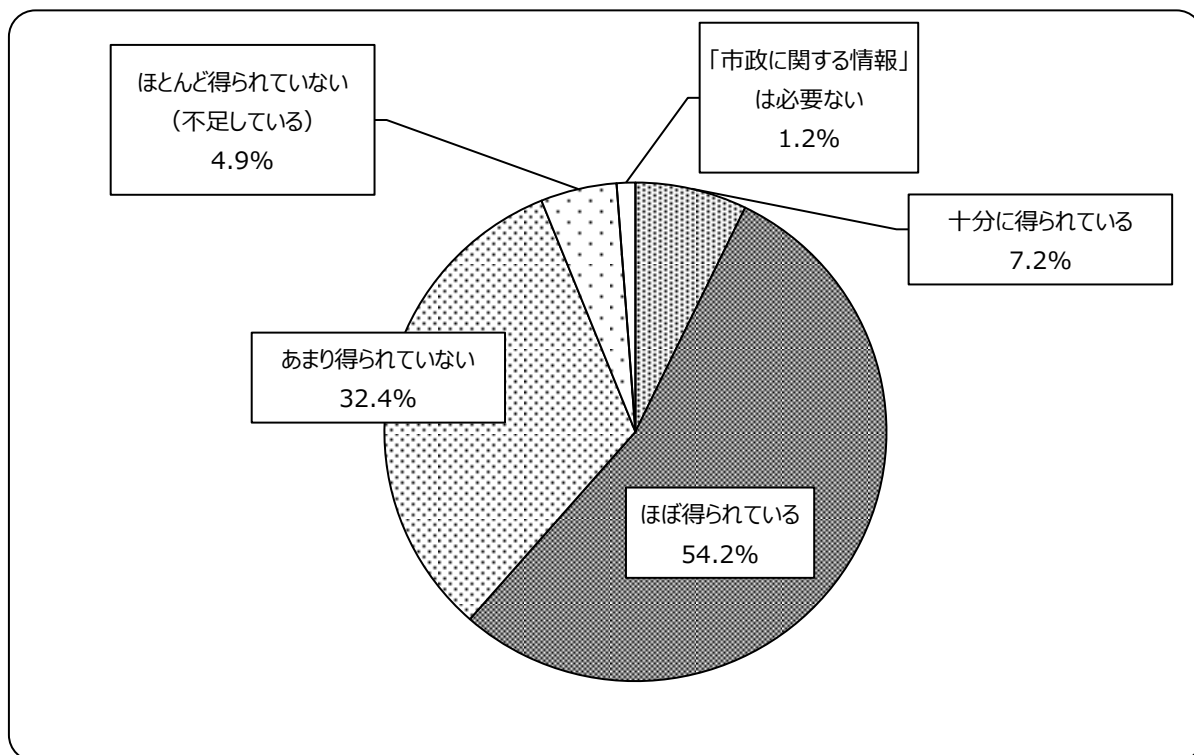
(1) 市政情報の入手

問 55. 「市政に関する情報」を得られていると思いますか。

【1 つ選択】

「ほぼ得られている」と回答した方が 54.2%と最も多いが、「あまり得られていない」「ほとんど得られていない（不足している）」と回答した方の合計が 37.3%となった。

	選択項目 (n=487)	回答数	構成比
1	十分に得られている	35	7.2%
2	ほぼ得られている	264	54.2%
3	あまり得られていない	158	32.4%
4	ほとんど得られていない（不足している）	24	4.9%
5	「市政に関する情報」は必要ない	6	1.2%
	計（回答総数）	487	100.0%



問 56. 「市政に関する情報」を、主にどのような方法で入手していますか。

【複数選択可：いくつでも】

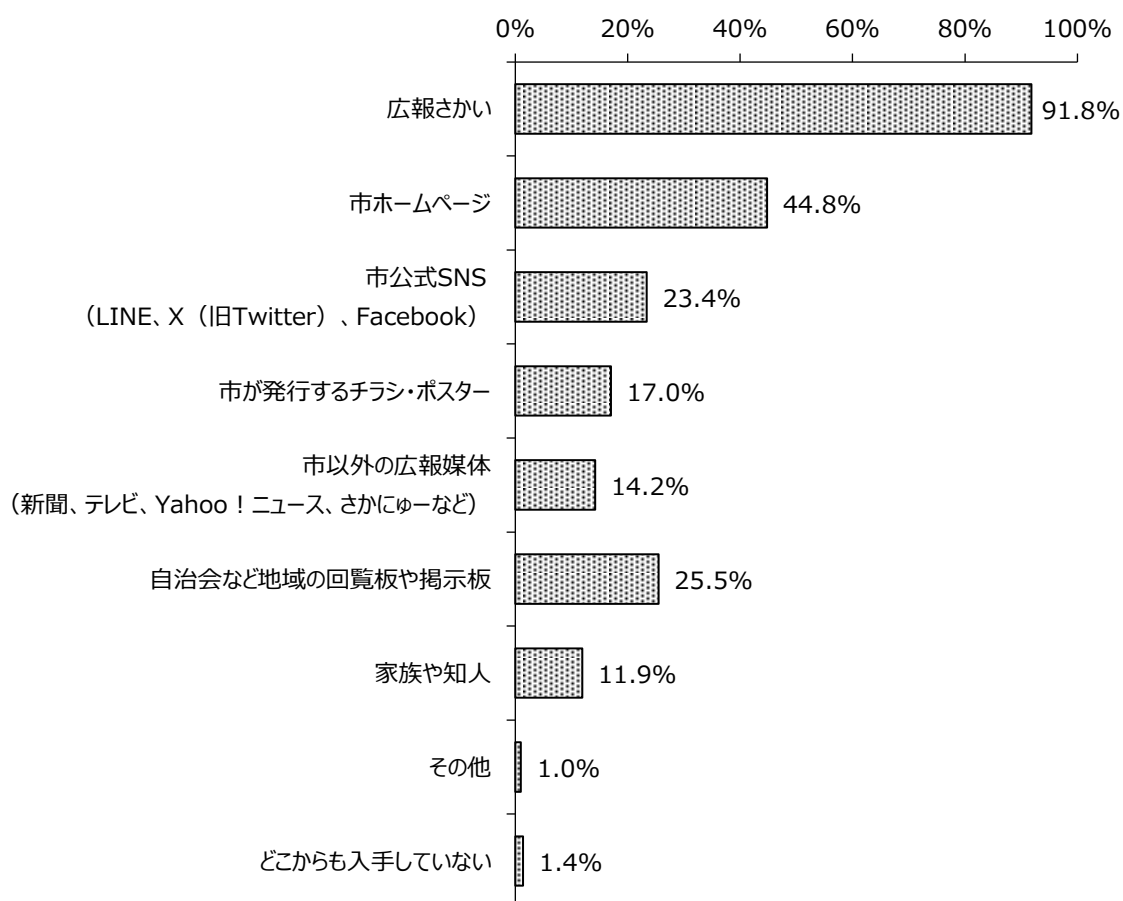
「広報さかい」と回答した方が 91.8%と最も多く、次いで「市ホームページ」と回答した方が 44.8%となった。

	選択項目 (n=487)	回答数	回答数/n
1	広報さかい	447	91.8%
2	市ホームページ	218	44.8%
3	市公式SNS (LINE、X (旧Twitter) 、Facebook)	114	23.4%
4	市が発行するチラシ・ポスター	83	17.0%
5	市以外の広報媒体 (新聞、テレビ、Yahoo! ニュース、さかにゅーなど)	69	14.2%
6	自治会など地域の回覧板や掲示板	124	25.5%
7	家族や知人	58	11.9%
8	その他	5	1.0%
9	どこからも入手していない	7	1.4%

8 [その他]

【主な回答】

- さかいっこアプリ
- 直接電話で確認



(2) 広報さかい

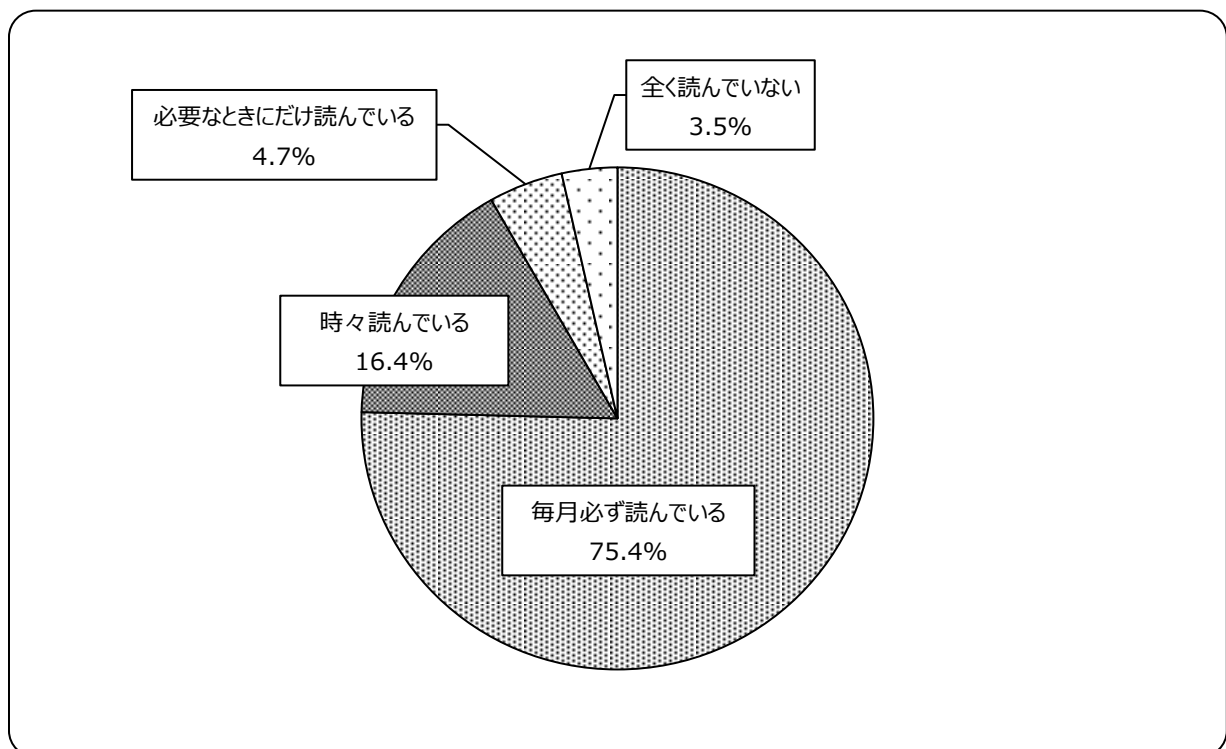
市では広報紙（「広報さかい」）を毎月発行し、ご自宅などにお届けしています。

問 57. 「広報さかい」を読んだことがありますか。

【1 つ選択】

「毎月必ず読んでいる」と回答した方が 75.4%であり、令和 5 年度の 69.7%から増加した。また「全く読んでいない」と回答した方が 3.5%であり、令和 5 年度の 4.8%から減少した。

	選択項目（n = 487）	回答数	構成比
1	毎月必ず読んでいる	367	75.4%
2	時々読んでいる	80	16.4%
3	必要なときにだけ読んでいる	23	4.7%
4	全く読んでいない	17	3.5%
	計（回答総数）	487	100.0%



問 58. 問 57 で 1 から 3 のいずれかを選択された方（「広報さかい」を読んでいる方）に伺います。

「広報さかい」はご自宅などにお届けするもののほか、市ホームページや「マチイロ」（広報紙配信アプリ）、「マイ広報紙」（広報紙配信サービス）などからもご覧になれます。

「広報さかい」をどのようなきっかけで読みますか。

【複数選択可：いくつでも】

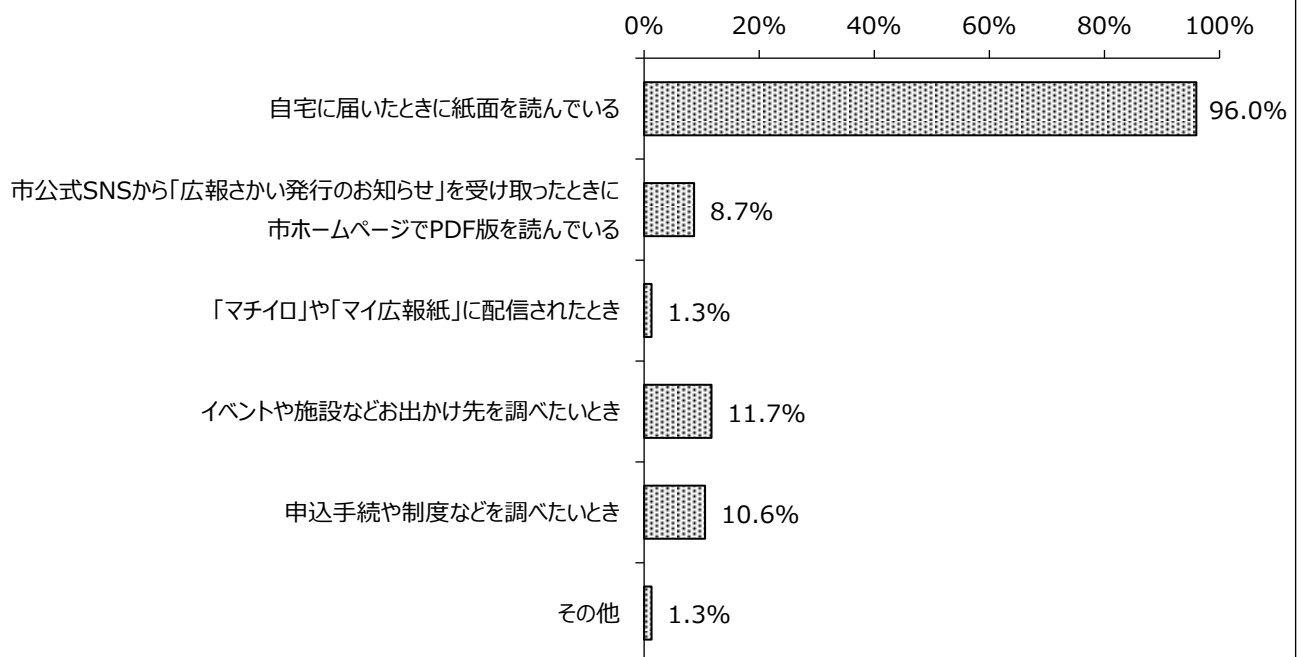
「自宅に届いたときに紙面を読んでいる」と回答した方は 96.0% を占めた。

	選択項目（n=470）	回答数	回答数/n
1	自宅に届いたときに紙面を読んでいる	451	96.0%
2	市公式SNSから「広報さかい発行のお知らせ」を受け取ったときに市ホームページでPDF版を読んでいる	41	8.7%
3	「マチイロ」や「マイ広報紙」に配信されたとき	6	1.3%
4	イベントや施設などお出かけ先を調べたいとき	55	11.7%
5	申込手続きや制度などを調べたいとき	50	10.6%
6	その他	6	1.3%

[6 その他]

【主な回答】

- 職場に置いている。
- 出先で見つけたら持ち帰り読む。
- 図書館で他の区の広報紙を手に入れている。



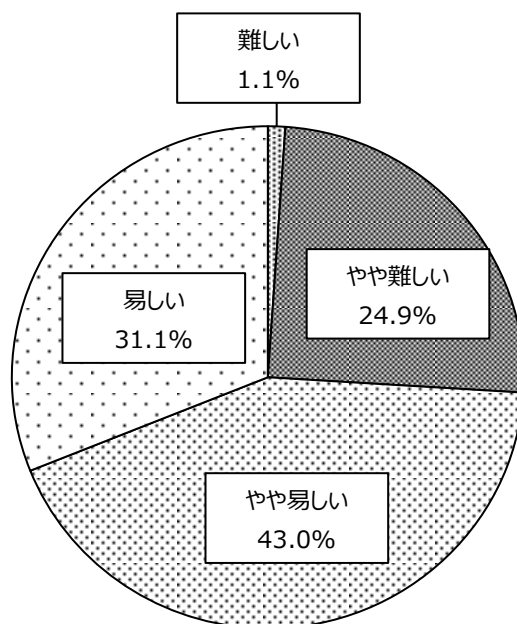
問 59. 問 57 で 1 から 3 と選択された方（「広報さかい」を読んでいる方）に伺います。

「広報さかい」の内容や文章表現について、どのように感じますか。

【1つ選択】

「易しい」「やや易しい」と回答した方が 74.1%であった。

	選択項目（n=470）	回答数	構成比
1	難しい	5	1.1%
2	やや難しい	117	24.9%
3	やや易しい	202	43.0%
4	易しい	146	31.1%
	計（回答総数）	470	100.0%

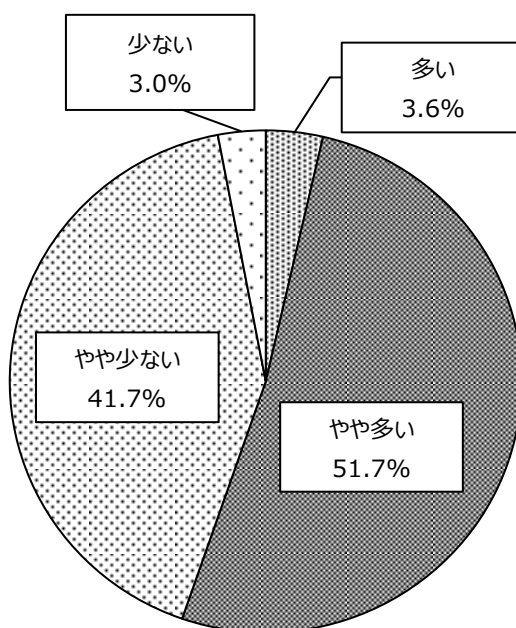


問 60. 問 57 で 1 から 3 と選択された方（「広報さかい」を読んでいる方）に伺います。

「広報さかい」の紙面の量（全 21 面+各区広報 3 面）について、どのように感じますか。 【1 つ選択】

「やや多い」と回答した方が 51.7%と最も多く、次いで「やや少ない」と回答した方が 41.7%となった。

	選択項目（n=470）	回答数	構成比
1	多い	17	3.6%
2	やや多い	243	51.7%
3	やや少ない	196	41.7%
4	少ない	14	3.0%
	計（回答総数）	470	100.0%



問 61. 問 57 で 1 から 3 と選択された方（「広報さかい」を読んでいる方）に伺います。

広報さかいでは、毎号表紙と連動した巻頭特集記事を掲載しています。

広報さかい令和 6 年 5 月から 7 月号の巻頭特集記事がきっかけとなってイベントへの参加や申込など、実際の行動につながったことがありますか。 【各項目：1 つ選択】

5 月号



6 月号

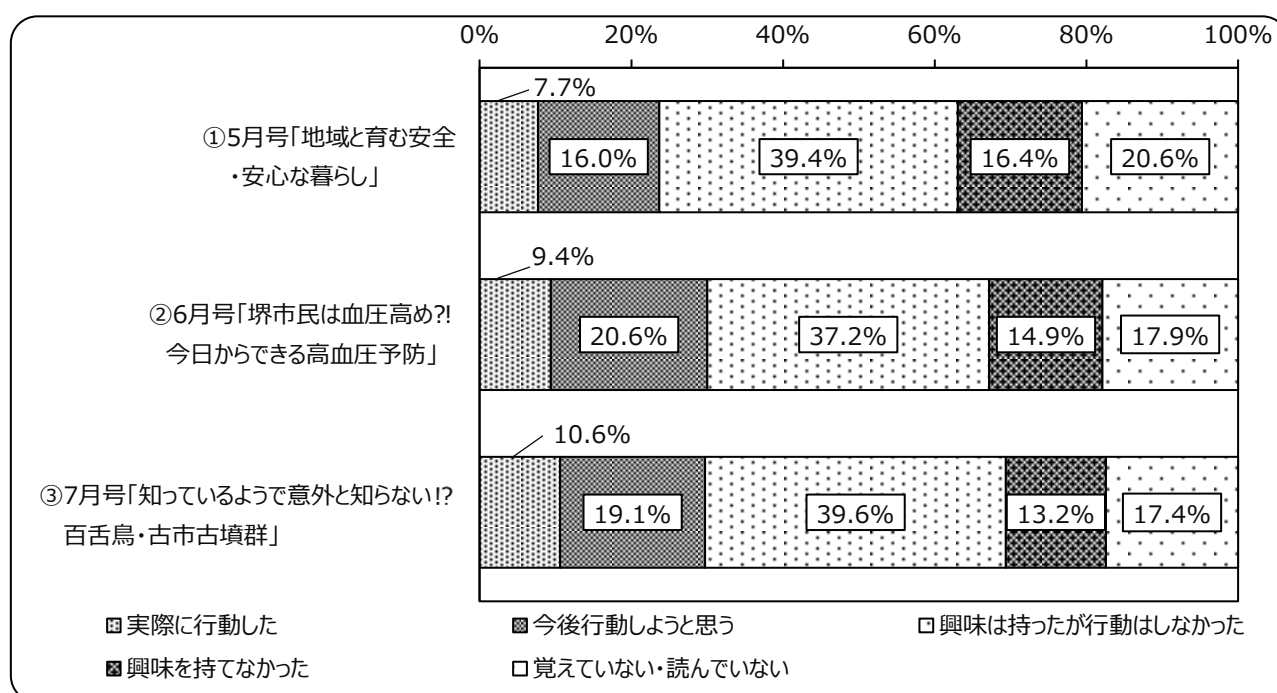


7 月号



「興味は持ったが行動はしなかった」と回答した方が最も多く、それぞれ 5 月号で 39.4%、6 月号で 37.2%、7 月号で 39.6%であった。

選択項目 (n=470)	実際に行動した	今後行動しようと思う	興味は持ったが行動はしなかった	興味を持てなかった	覚えていない・読んでいない	計 (回答総数)
①5月号「地域と育む安全・安心な暮らし」	36 7.7%	75 16.0%	185 39.4%	77 16.4%	97 20.6%	470 100.0%
②6月号「堺市民は血圧高め?! 今日からできる高血圧予防」	44 9.4%	97 20.6%	175 37.2%	70 14.9%	84 17.9%	470 100.0%
③7月号「知っているようで意外と知らない!? 百舌鳥・古市古墳群」	50 10.6%	90 19.1%	186 39.6%	62 13.2%	82 17.4%	470 100.0%



問 62. 問 57 で 4 を選択された方（「広報さかい」を読んでいない方）に伺います。

広報さかいを読まない理由は何ですか。

【複数選択可：いくつでも】

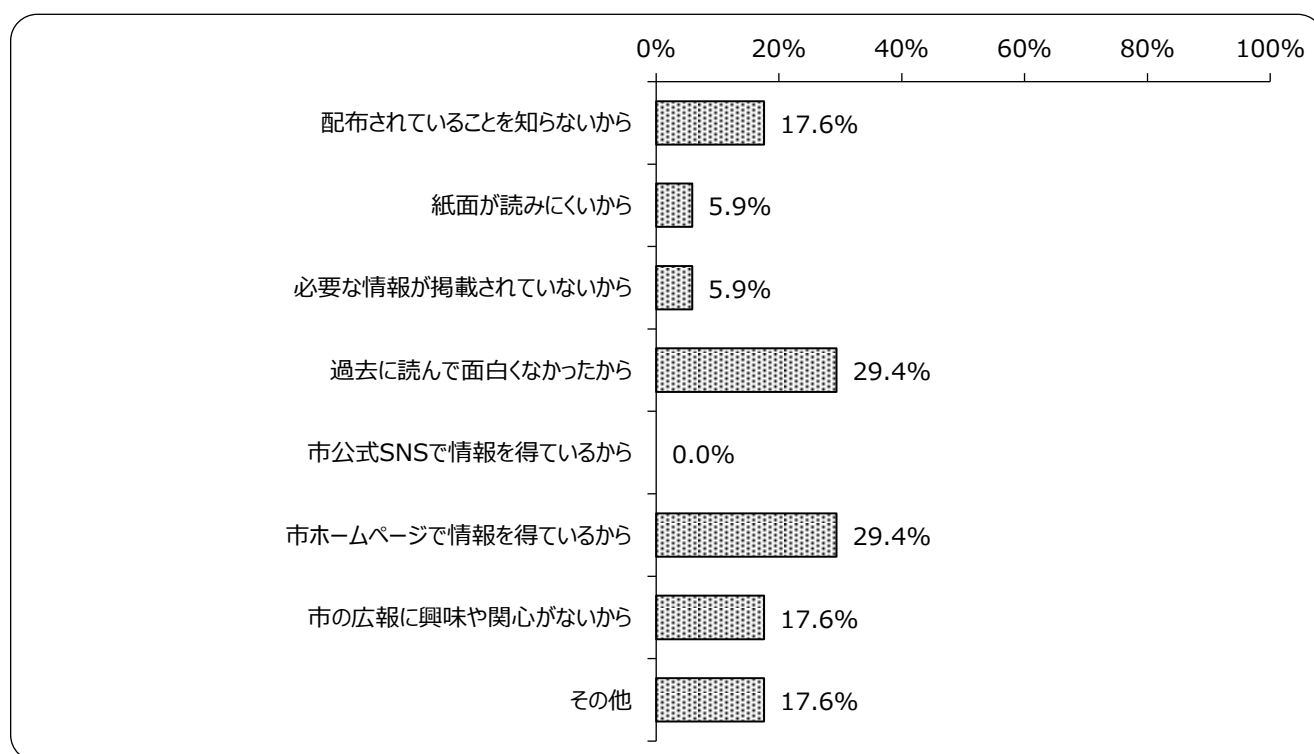
「市ホームページで情報を得ているから」「市公式 SNS で情報を得ているから」と回答した方は 29.4%であり、令和 5 年度の 21.7%から増加した。

	選択項目（n=17）	回答数	回答数/n
1	配布されていることを知らないから	3	17.6%
2	紙面が読みにくいから	1	5.9%
3	必要な情報が掲載されていないから	1	5.9%
4	過去に読んで面白くなかったから	5	29.4%
5	市公式SNSで情報を得ているから	0	0.0%
6	市ホームページで情報を得ているから	5	29.4%
7	市の広報に興味や関心がないから	3	17.6%
8	その他	3	17.6%

[8 その他]

【主な回答】

- 情報量が多いので全て読むのが面倒に感じる。



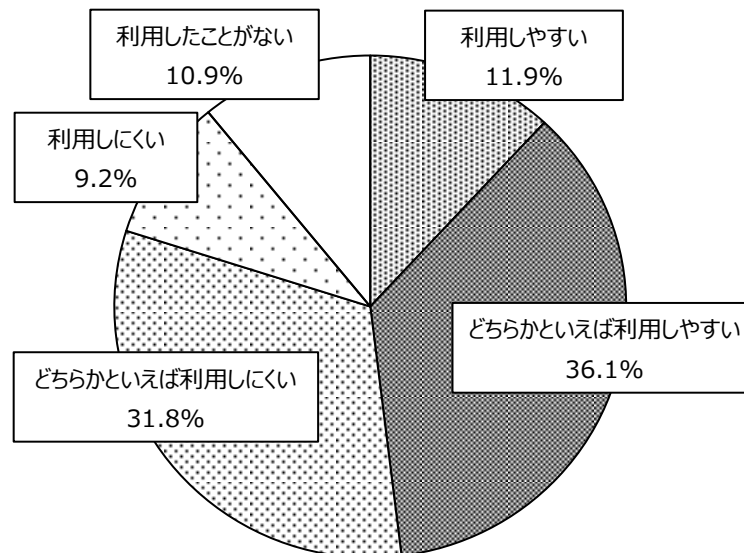
(3) 市ホームページ

問 63. 市ホームページを利用しやすいと思いますか。

【1 つ選択】

「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」と回答した方が 48.0%であり、「利用しにくい」「どちらかといえば利用しにくい」と回答した方が 41.0%であった。

	選択項目 (n=487)	回答数	構成比
1	利用しやすい	58	11.9%
2	どちらかといえば利用しやすい	176	36.1%
3	どちらかといえば利用しにくい	155	31.8%
4	利用しにくい	45	9.2%
5	利用したことがない	53	10.9%
	計 (回答総数)	487	100.0%



問 64. 問 63 で 1 から 4 と選択された方（市ホームページを利用している方）に伺います。

市ホームページを利用したいと思うのは、どのようなときですか。

【複数選択可：いくつでも】

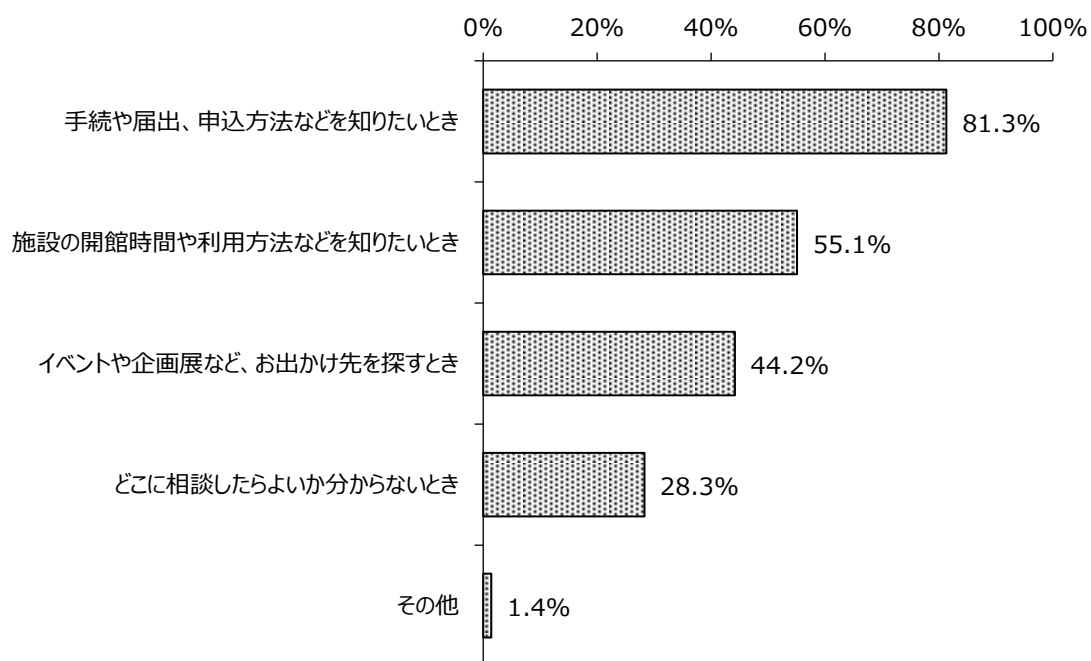
「手順や届出、申込方法などを知りたいとき」と回答した方は 81.3%であり、最も多かった。

	選択項目（n = 434）	回答数	回答数/ n
1	手順や届出、申込方法などを知りたいとき	353	81.3%
2	施設の開館時間や利用方法などを知りたいとき	239	55.1%
3	イベントや企画展など、お出かけ先を探すとき	192	44.2%
4	どこに相談したらよいかわからないとき	123	28.3%
5	その他	6	1.4%

[5 その他]

【主な回答】

- 仕事で検索や様式を取得するとき
- 助成金を調べるとき
- ごみの分類など生活に必要な情報を知りたいとき
- 新型コロナウイルスワクチン接種のとき
- 市政の詳細を知りたいとき



問 65. 問 63 で 1 から 4 と選択された方（市ホームページを利用している方）に伺います。

市ホームページを利用するきっかけとして、当てはまるものを選んでください。 【複数選択可：いくつでも】

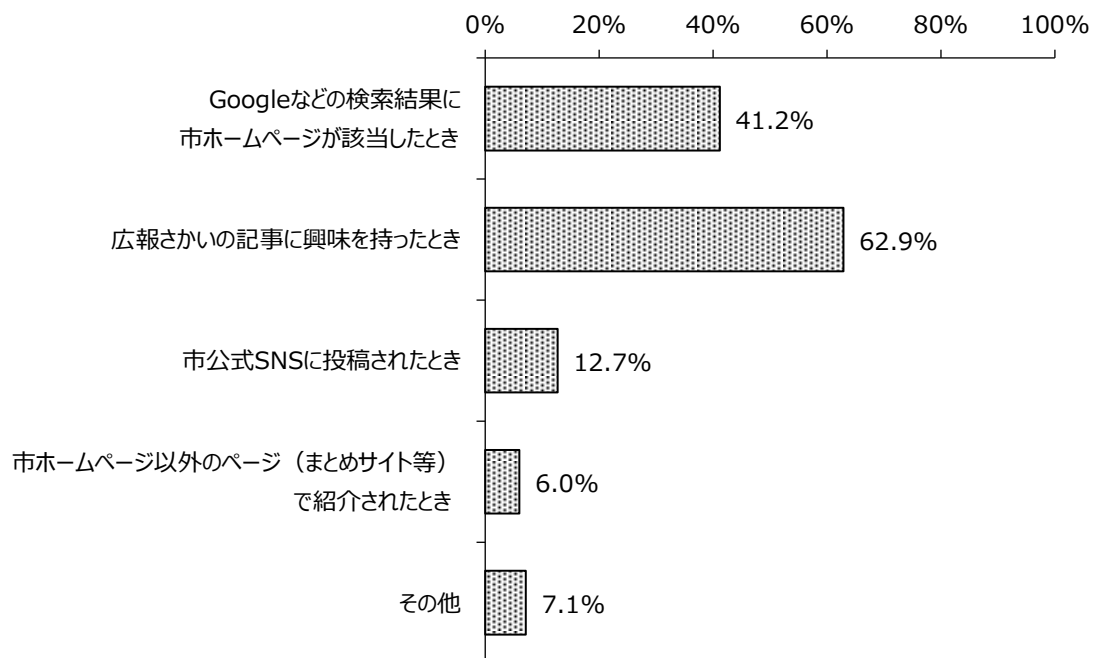
「広報さかいの記事に興味を持ったとき」と回答した方が 62.9%と最も多く、次いで「Google などの検索結果に市ホームページが該当したとき」と回答した方が 41.2%となった。

	選択項目（n=434）	回答数	回答数/ n
1	Googleなどの検索結果に市ホームページが該当したとき	179	41.2%
2	広報さかいの記事に興味を持ったとき	273	62.9%
3	市公式SNSに投稿されたとき	55	12.7%
4	市ホームページ以外のページ（まとめサイト等）で紹介されたとき	26	6.0%
5	その他	31	7.1%

[5 その他]

【主な回答】

- 知りたいことができたとき
- 分からないことがあるとき
- 広報さかいに掲載されていない情報を調べたいとき
- 手続関連の確認をしたいとき
- 給付金などの情報を得たいとき
- 行政書類など必要なとき
- 生活で必要なとき
- 市に対する要望があるとき
- 転入のとき



問 66. 問 63 で 1 から 4 と選択された方（市ホームページを利用している方）に伺います。

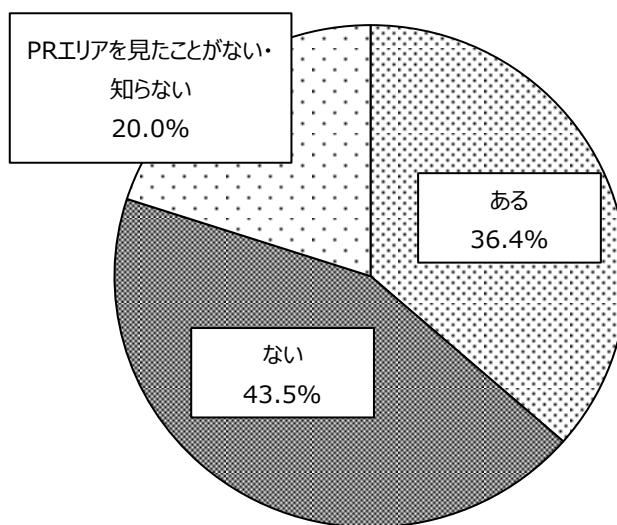
市ホームページのトップページには、大切なお知らせや本市の魅力、イベントなどを大きな画像で紹介する「PR エリア」があります。「PR エリア」の画像がきっかけとなって、イベントへの参加や申込など、実際の行動につながったことがありますか。 【1つ選択】

（PR エリアの画像の例）



「ない」と回答した方が 43.5%と最も多く、次いで「ある」と回答した方が 36.4%となった。

	選択項目（n=434）	回答数	構成比
1	ある	158	36.4%
2	ない	189	43.5%
3	PRエリアを見たことがない・知らない	87	20.0%
	計（回答総数）	434	100.0%



(4) 市の公式 SNS

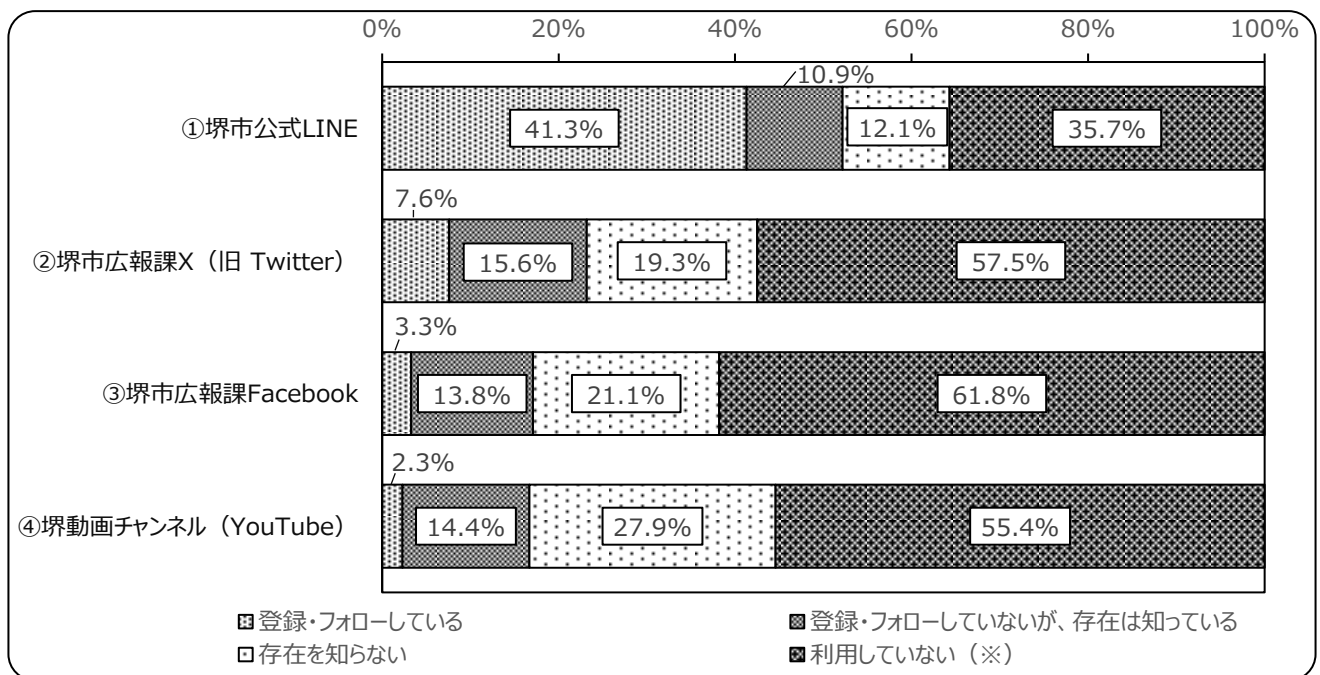
問 67. 本市では、市公式 SNS から「市政に関する情報」を発信しています。

次の市公式 SNS の利用状況についてお聞きかせください。

(※) 市公式 SNS の存在を知っていても、LINE・X (旧 Twitter) ・Facebook・YouTube の各 SNS そのものを利用していない場合は「4 利用していない」を選択してください。【各項目：1 つ選択】

堺市公式 LINE は「登録・フォローしている」と回答した方が 41.3%と最も多かったが、X (旧 Twitter) ・Facebook・YouTube は「利用していない」と回答した方が最も多く、それぞれ 57.5%、61.8%、55.4%であった。

選択項目 (n=487)	登録・フォローしている	登録・フォローしていないが、 存在は知っている	存在を知らない	利用していない(※)	計 (回答総数)
①堺市公式LINE	201 41.3%	53 10.9%	59 12.1%	174 35.7%	487 100.0%
②堺市広報課X (旧 Twitter)	37 7.6%	76 15.6%	94 19.3%	280 57.5%	487 100.0%
③堺市広報課 Facebook	16 3.3%	67 13.8%	103 21.1%	301 61.8%	487 100.0%
④堺動画チャンネル (YouTube)	11 2.3%	70 14.4%	136 27.9%	270 55.4%	487 100.0%



問 68. SNS の発信がきっかけとなって、イベントへの参加や申込など、実際の行動につながったことがあるものを教えてください。 **【複数選択可：いくつでも】**

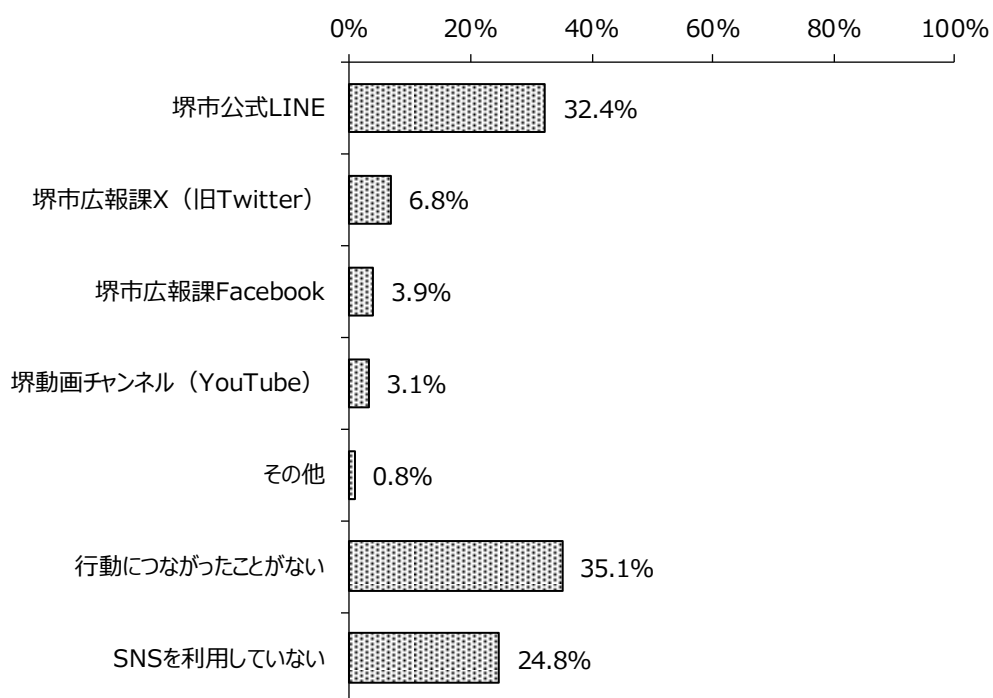
「行動につながったことがない」と回答した方が 35.1%と最も多く、次いで「堺市公式 LINE」と回答した方が 32.4%となった。

	選択項目（n=487）	回答数	回答数/n
1	堺市公式LINE	158	32.4%
2	堺市広報課X（旧Twitter）	33	6.8%
3	堺市広報課Facebook	19	3.9%
4	堺動画チャンネル（YouTube）	15	3.1%
5	その他	4	0.8%
6	行動につながったことがない	171	35.1%
7	SNSを利用していない	121	24.8%

[5 その他]

【主な回答】

- 堺観光コンベンション協会の Instagram
- 堺市公式 Instagram
- 区長の X（旧 Twitter）



(5) 市長記者会見

問 69. 本市では市長記者会見を開催し、その様子を堺動画チャンネル（YouTube）で生中継しています。
市長記者会見を見たことがありますか。 【1 つ選択】

「見ようとは思わない」と回答した方が 47.6%と最も多く、次いで「今後は見てみたい」と回答した方が 37.6%となった。

	選択項目（n=487）	回答数	構成比
1	生中継（YouTube）で見ている	11	2.3%
2	録画（YouTube）で見ている	50	10.3%
3	今後は見てみたい	183	37.6%
4	見ようとは思わない	232	47.6%
5	その他	11	2.3%
	計（回答総数）	487	100.0%

[5 その他]

【主な回答】

- 記者会見の内容による。
- 見て興味があれば継続してみるが、何も関係なければ見ない。
- 関心のあるテーマについて話しているかどうかで見る・見ないにつながる。
- 知らなかった。

